

◎パチスロ 戦国BASARA3

今回は、2011年2月に登場した「パチスロ 戦国BASARA2」の後継機です。前作はボーナス+ART機でしたが、擬似ボーナスを搭載したART特化機に。チェリーがゲーム展開のカギを握るところはそのまま継承し、チェリーが連続するおなじみの「チェリーコンボ」に加えて、新機能「チェリーストック」を搭載。よりチェリーで期待感を盛り上げます。

擬似ボーナスと1セット40~300GのART(純増約2.2枚/G)で出玉を増やすタイプ。ART中のG数上乘せ性能を任意に選択できる「武将選択システム」が搭載されている。ART初当たり確率は1/167~1/103.2。出玉率は97.1~113.3%。



©CAPCOM CO., LTD. ALL LIGHTS RESERVED.

前作以上にチェリーがアツい!

■新機能「チェリーストック」

「チェリーストック」は、成立したチェリーをストックし、規定G数の間、「弱チェリー→強チェリー→中段チェリー」の昇格抽選を全役で行ったうえで、“放出”する(再び出現させる)システムです。

具体的には、(ゲームの状況にかかわらず)チェリー成立時の一部で発動。液晶画面にチェリーのアイコンと、ストックしたチェリーを放出するまでの残りG数を意味する数字が出現し、1G進むつど、その数字が減算されていきます(G数はそのつど異なります)。

一方、その間は、ストックしたチェリーの昇格抽選を全役で実施。その状態の変化を液晶上のチェリーのアイコンの色で示唆します。

そして、液晶上の数字が「0」になると、ストックしていたチェリーを放出。放出もART中であれば、擬似ボーナス中であれば、ゲームの状況とは関係なく行われるため、昇格抽選の結果と、放出されるタイミングによっては、いきなり激アツの展開が楽しめます。

■ARTへの突入契機

通常時からARTへの突入契機は、レア役やチャンスゾーンなど、さまざま。「チェリーコンボ」は前作同様、「BASARA目」出現で発動。次Gから

連続でチェリーが出現し、5連続入賞すると、ARTに突入します。

チャンスゾーンは「単騎特攻」(20G+α)と「一触即発」(10or20Gor∞)の2種類。「単騎特攻」はレア役を主な突入契機とし、毎G全役でART抽選します。「一触即発」は前作にもあったチャンスゾーンで、斜めリプレイぞろいを契機に突入。レア役や押し順ベルでART抽選します。

■擬似ボーナス

擬似ボーナスはベルナビ回数管理型となっています。「BASARA BONUS」(20or30or50or100回)と「武将BONUS」(8回固定)の2種類があり、いずれも主な突入契機は通常時のレア役です。

「BASARA BONUS」は、同BONUS中に赤7がそろえばARTに突入。

「武将BONUS」は毎G、ART抽選。ベル成立時に液晶に登場する武将によって、ART当選期待度を示唆します。

■ART「BASARA FEVER」

ART(純増約2.2枚/G)は1セット40~300G。ART中の液晶演出のキャラクターを前作は前田慶次・伊達政宗・真田幸村の中から選べましたが、今回は石田三成と徳川家康の二者択一。ただし、石田三成の場合は上乘せ当選率、徳川家康の場合は上乘せG数が期待で

きる新システムを採用しました。

さらに、最終Gで自分が選ばなかった方の武将(石田三成を選んだ場合、徳川家康)が出現すれば、「決戦モード」へ移行。自分が選んだ武将が負けない限り、ARTが継続します(継続率60~80%)。

このほか、0G連上乘せも搭載した本機のコイン単価は約2.9円。9月1日からホールに入る予定です。人気機種の後継機なので期待感が高いはずですが、気になるのはボーナス付きではなくなった点。昨今、A+ART機はウケませんが、それは機種自体の作りこみ不足にも、要因があったように思います。その点、前作は前兆がわかりやすく、上乘せのアツくなるポイントも明確で、楽しい台でした。本機も、前作と同様のアツさが期待されるどころです。

ホールにとっても、設定6の出玉率113%は魅力。高設定が入れやすいのではないのでしょうか。

PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ たつなり)
株式会社アテイン 代表取締役
関東の老舗ホール企業で約17年半勤務。店長としても新規・リニューアルを含めて6店舗を経験。業界歴は25年以上。現在はホールコンサルタントのほかにも店長研修、セミナー講師、集客企画などマルチな活動を行っている(詳しくは<http://at-attain.com>参照)。「パチンコ必勝ガイド」「パチスロ必勝ガイド」など、ファン雑誌への登場も多数。